

大学向け広報，教育に関するセミナーのお知らせ

“選ばれる大学”とは何か？

- ◆ 大学が陥る“負のスパイラル”とは？
- ◆ “選ばれる大学”になるための2つのアプローチ
- ◆ 教育が評価できない大学は選ばない
- ◆ 施策の実行を妨げる組織・セクションの壁
- ◆ 組織を動かすエビデンス（データ）の活用

日時

2014年11月5日（水）15時～17時

参加費：無料

場所

学研ビル（2408会議室）

東京都品川区西五反田2-11-8
JR山手線／東急池上線／都営浅草線 五反田駅下車（A2出口）徒歩5分

謹啓

近年，大学を取り巻く環境は大きく変化しています。

グローバル化に対応できる体制と競争力の強化，教育の質保証，FD，IR，学生へのケアの充実，ガバナンス体制の強化など，大学の課題は山積みです。

一方で，学生確保についても厳しさは増しており，2018年からは18才人口のさらなる減少が予想されています。学生を確保するために，これまでにはない額の予算が広告などプロモーションに投下されています。

しかし，教育機関としてマーケティングの適切な在り方とは何か，社会から求められる，高校生から選ばれる大学になるためには何が必要なのか，については，各大学でも明確な答えがなく，試行錯誤が繰り返されているように思います。教育機関としての質を高めて，本当に求める学生が集う大学とするためには，一度立ち止まって，教育機関として“選ばれる”とは何を意味し，そのために必要なものは何か，考えてみる必要があるのではないのでしょうか？

今回，長年教育にたずさわって来た学研と，17年にわたり進路決定研究を行ってきた(株)応用社会心理学研究所が合同で，教育機関にとってのマーケティング，“選ばれる大学”とは何か？について考えるセミナーを開催することにいたしました。広報に関わる方，大学において教育に携わる方にとっては，大変参考になる内容になっています。ご多忙の折とは存じますが，奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。
謹白

主催

(株)学研教育出版
(株)応用社会心理学研究所

講師

八木 秀泰（やぎ ひでひろ）

(株)応用社会心理学研究所調査研究プロデューサー／大阪府立大学非常勤講師
文部科学省成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業「実践的職業教育を推進する産学官による連携基盤の構築」プロジェクト運営委員

長年，進路決定研究，キャリア教育研究に携わり，多くの大学，専門学校の教育，広報や募集についても提言や支援（調査，サポートなど）を行っている。

応用社会心理学研究所のご紹介

(株)応用社会心理学研究所とは，1987年に日本社会心理学会理事長（当時）の廣田君美を代表に社会心理学者が集まり設立されたシンクタンクです。

学校法人や大手企業のマーケティング活動や組織運営に関わり，社会心理学を応用した独自のノウハウを提供することで，他社では解決できなかった課題を解決しています。

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F
TEL：06-6941-2171 FAX：06-6941-2081
http://www.aspect-net.co.jp

お申し込み方法

下記申込書をFAXにてお送りください

お問い合わせ

(株)学研教育出版 堀 TEL:03-6431-1187

セミナー 参加申込書 FAX:03-6431-1801

大学名

TEL

所在地

〒

ご出席者
氏名
(代表者)

(フリガナ)

所属・役職

参加合計人数

メール

ご出席者
氏名

(フリガナ)

所属・役職

名

メール

※FAXのご送付をもちましてお申し込み受け付けとさせていただきます。受講証などはお送りしませんので，当日会場にお越しください。